

令和3年6月9日

保護者 様

貝塚市立第一中学校
校長 山下 勝也

夏場における運動時のマスクの扱いについて

梅雨の候、ますます御健勝のこととお慶び申し上げます。平素は本校の教育活動にご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。

さて、標記について、国や大阪府、貝塚市の指示のもと、下記の方針に沿って生徒への指導を行います。同様にご家庭でもご指導いただきますようお願いいたします。

記

- (1) 学校では、新型コロナウイルス感染症対策のために、原則としてマスクをつける。
ただし、特に夏場、体育の時間等における運動時は、身体へのリスクがあるので、マスクをつけなくてかまわない。
その場合でも、準備や片付けなど運動を行っていない場面では、感染症対策として可能な限りマスクをつける。
- (2) 気温・湿度や暑さ指数（WBGT）が高い日には、熱中症などのリスクがあるため、十分な感染症対策に気をつけたうえで（例えば周りの人との距離を空けたり、換気をしたりするなど）、マスクを外してもかまわない。
- (3) 気温・湿度や暑さ指数（WBGT）が高くない日に、呼吸が激しくならない軽度な運動を行う時、マスクをつけておきたい場合は、マスクをつけていてもかまわない。
ただし、マスクをつけている時には、体調の変化に十分注意し、必要に応じて、周りの人との距離を十分に確保して、マスクを外して休憩するなど、感染症対策をしながら熱中症にも気をつける。
- (4) マスクをつけていると、のどの渇きに気づきにくくなるので、特に夏場はこまめに水分を取るようにする。